

広報 となみ

No.35
2007 10月号



庄川と散居に広がる健康フラワー都市



Contents ~ 今月の内容 ~

~特集~
環境のまち となみ.....2
イベントレポート.....6
ホットな話題.....8
くらしの情報(くらし・行政).....10

市民カレンダー.....16
くらしの情報(講座・教室).....18
砺波総合病院から.....21
みんなの健康・健康カレンダー.....22
となみの福祉.....24

体協だより.....28
美術館.....29
図書館.....30
チューリップ四季彩館.....31
イベント情報.....32

ブドウ、あま~い!
8月29日、東般若保育園の園児が
宮崎ぶどう園でブドウ狩りを体験。
おなか一杯とれたてブドウを
味わいました。

環境のまち

環境都市宣言

平成17年3月18日

私たちのまち砺波は、牛嶽に連なる青く清い山々、母なる清流庄川、扇状地に広がる散居景観などの貴重な自然を今に残しています。

しかし、地球温暖化など地球規模で進む環境問題への対応が求められています。

やすらぎと潤いをおいも与えてくれる水や緑を守り、育み、いっしょに心を未来に伝えていくことは、私たちの責任です。

よって、砺波市はここに「環境都市」を宣言します。

- おいしい空気や身近な水環境を守ります
- 山々の緑や屋敷林・散居の景観を育みます
- 限りある資源を大切に、環境にやさしく行動します
- ふるさとの環境やかけがえのない地球の大切さを学びます
- 多様な自然をとつとび、地域をこえたつながりを大切にします

となみ

「循環・共生」のまちづくり

近年、環境問題は、自然環境の破壊・地球温暖化など地球規模の問題や、自動車交通公害・廃棄物問題のような身近な問題など多様化、深刻化しています。

また、これまでの社会経済システムは、多くの資源やエネルギーを消費し、自然環境に大きな負荷を与えてきました。

こうした環境問題を解決するために、これまでの社会経済活動のあり方や生活様式を見直し、自然との共生を図りながら、循環型社会を構築することが求められています。

このことから、砺波市では環

境の保全及び創造に係る基本理念などを定めた砺波市環境基本条例を制定しています。

そして、この条例や総合計画を踏まえ、砺波市環境基本計画が策定されています。計画では、本市のシンボルである散居景観をいつまでも保全するとともに、人と自然が共生しながら安全で安心して暮らせる快適な環境を実現し、これを将来の世代へ継承していくための目標となる望ましい環境像として「循環・共生」のまちづくりを示しています。

※これまでの大量生産・大量消費・大量廃棄の社会経済システムを優先した「大・発展」のまちづくりから、自然環境の保全やリサイクル・省資源化を実践し「循環・共生」のまちづくりを進めていきます。

* 砺波市は、平成17年3月に環境都市宣言をしました。

「環境と健康を考えるつどい」 ～砺波市健康フォーラム～

9月9日、文化会館において砺波市健康フォーラム「環境と健康を考えるつどい」が開催されました。

例年このフォーラムは健康をテーマとしていましたが、健康と環境とは密接に関係することから、今年は、環境問題を取り上げて開催されました。

今月号では、環境と健康を考えるつどいの中から、「しゃべり場inとなみ」を中心に紹介し、私たちに身近な環境について考えてみたいと思います。

砺波市健康フォーラムで表彰されたみなさんです。おめでとうございます!

国民健康保険無受診健康家庭等表彰

無受診健康家庭(1年間以上)14世帯

無受診高齢者(3年以上)31名

砺波市保健衛生協議会長表彰 地域の保健衛生にご尽力されました。

個人の部

河合 秀子さん(出町) ヘルスポランティア
 澁谷 智子さん(鷹栖) 母子保健推進員
 館 悦子さん(出町) 母子保健推進員
 田邊 澄子さん(東野尻) 食生活改善推進員

出村 正男さん(南般若) 油田駅周辺環境美化
 中島 文代さん(庄下) 母子保健推進員
 西村 安博さん(鷹栖) リハビリテーション友の会
 林 綾乃さん(般若) ヘルスポランティア

団体の部 種田婦人会



「しゃべり場inとなみ」では「STOP !! THE 温暖化」をテーマに、砺波工業高校家庭科の授業風景が再現されました。また、県のエコメイト事業参加者が日頃から感じていることを発表し、環境保全のこれからの取り組みについて語り合いました。



(先生) それでは、家庭科の授業を始めます。今回は、温暖化防止のために日常生活の中で自分たちに行えることを話し合いたいと思います。特に買い物現場を想定しながら考えましょう。

レジ袋

まず、先生がレジ袋について質問をしますから考えてみてください。

第1問 私たち一人ひとりが1年間に使うレジ袋は何枚くらい？



- A. 50枚
- B. 150枚
- C. 300枚
- D. 500枚

(これは一人が1年間に使うレジ袋の

約1000枚程度)

第2問 これだけのレジ袋を作るのに必要な石油



- A. 1本
- B. 3本
- C. 5本
- D. 10本

は1升瓶で何本くらい？

第3問 これだけのレジ袋をゴミとして出すと、砺波市全体の処理費用は1年間でいくらくらい？

- A. 4万円
- B. 40万円
- C. 400万円
- D. 4000万円

日本全体のレジ袋使用数は、年間400億枚、処理費用12億円

みなさんの家では、買い物のおとレジ袋をどうしていますか。

(生徒) ゴミ袋などとして利用しますが、どんだんたまっていくので、まとめて捨てる必要があります。

容器包装リサイクル法

家庭ゴミの60% (容積比) が容器包装だといわれています。レジ袋もその中に入っています。そこで、容器包装リサイクル法という法律ができました。容器包装ゴミを分別して、それぞれ再資源化しようというもので、みなさんの地区でも資源ゴミ回収がされていると思います。

容器包装(ゴミ) (レジ袋・食品トレイ・紙やプラスチック製容器包装・アルミ缶・ペットボトル・牛乳パックなど)

容器包装の3R

その容器包装の3Rというのを知っていますか。

テレビで見たことがあります。リデュース・リユース・リサイクルのことです。

そうですね。

リデュース (Reduce) ゴミの量を減らすこと。過剰包装のものは買わないとか、レジ袋はいりませんと断ることをいいます。

リユース (Reuse) 再利用すること。瓶を回収してまた使うとか、詰め替え容器を使うことをいいます。

リサイクル (Recycle) ゴミの分別で再資源化すること。アルミ缶や紙などを集めて、また原材料として加工することをいいます。

ここまでのところで、わかったことや考えたことをまとめてみましょう。

レジ袋の使用量や処理費用の多さに驚きました。これからは、コンビニなどで「レジ袋はいりません」と言いたいと思います。

地産地消



先生がこの間買ったもの、お刺身を買おうと思ったら、「氷見産」と書



いてあるものと「アラス力産」と書いてあるものがありました。「アラス力産」のお刺身の方がずっと安かったですよ。みなさんならどちらの刺身を買いますか？

値段が安いアラス力産です。氷見産の方が新鮮でおいしそうなので、氷見産を選びます。

それから酢の物にしようときゅうりを見ると、「福島県産」のもの、「私たちが心をこめてつくりました、砺波市となみゆず子」と書いてあるものがありました。1袋の値段は同じだけど、福島県産のほうはまっすぐなきゅうりが3本、となみゆず子さんののは、まがったものもまじっていたけど5〜6本入っていました。みなさんならどちらを買いますか？

うちは、おじいちゃんがつくっているから、夏は、きゅうりなんか買ったことがあります。毎日、新鮮なきゅうりが食べられるのです。

酢の物にするんだったら、曲がっていても関係ないと思うので、安くて新鮮なとなみゆず子さんのものを買います。名前が書いてあるって言うことは、責任を持って売っているっていうことだから、信頼できるとなみゆず子さんのものを買います。

となみゆず子さんのきゅうりに人気がありますね。このようにその地域でとれた野菜をその地域で消費することを何というか知っていますか。

地産地消です。

そうですね。地域で生産されたものを地域で消費することですね。地産地消のいいところは、産地が近いので新鮮生産者がわかり安心・安全、それから資源の節約になるといわれていますが、これがどういうことなのか少し学習してみましよう。

フードマイレージ

フード(食料) x マイレージ(輸送距離) = フードマイレージ(輸送エネルギー)

これは、食料の輸送量と生産地からの運搬距離をかけた数字のことで、この数字が大きければ、輸送につかうエネルギーをたくさんつかっているということになります。

地産地消は、

「近くに運ぶので燃料が少なくてすむ」、「包装も簡単にすみ、省資源につながる」ので環境にやさしいということがわかりますね。

今日のまとめ

・レジ袋 ・容器包装の3R

・地産地消 ・フードマイレージ

先生はね、みなさんが「それ、知っています」から「私は、いつもしています!」と言えるようになってもらいたいと思います。

先生。

何ですか?

僕は、家庭科で作ったマイバックを家の人に使うてもらおうと思います。



そうですね。できることから始めていきたいですね。

それでは、今日の授業を終わります。

高校生と県のエコメイト事業参加者との話し合い

高校生のみなさんは地球温暖化防止のために何から始めようと思えますか

- ・身近にできることとして、お菓子の袋やペットボトルなどゴミの分別から始めます。
- ・資源ゴミ回収に参加します。また、リサイクル再生紙を使います。

・電化製品のコンセントをこまめに抜きます。また、スイッチ付のコンセントを利用します。

・ゲームをする時間やテレビを見る時間を決めます。また、家の電気をこまめに消します。

・エアコンの設定温度を控えめにします。水を出しっぱなしにしません。歯磨きや洗顔のときなど節水に心がけます。

エコメイト事業参加者の感想

(エコメイト事業とは、グループや個人で地球温暖化防止のための取り組みを実践する事業です)

・取り組みは、家庭や地区のみんなが協力することが必要です。

・電気代などが4カ月間で8,850円前年より節約になりました。みなさんも3つのEを実践しましょう。エコロジー(Ecology:環境にやさしく)、エコノミー(Economy:家計にもやさしく)、エンジョイメント(enjoyment:楽しみながら)

・市連合婦人会が県下で最初にマイバック運動を開始してから今年で10周年継続は力なります。



・これからも温暖化防止にため、大切さを友人や地域に訴えていきたいです。

まず自分から、そして家族へ友人へ。地域の人と手をつないで、出来ることから身近なことから、続けて実行しましょう。

あなたなら何から始めますか?



参加されたみなさん

【砺波工業高等学校】永井敏美先生、森瀬拓也さん、高田遼太郎さん、藤澤拓也さん、畑幸宏さん、山本翔太さん、野村巧さん

【エコメイト事業参加市民】西出紀子さん、永井保さん、加藤はるみさん、清沢百合子さん、林義子さん

砺波市の取り組み

全人類が直面している今世紀最大の環境問題といわれる地球温暖化現象。この打開に向けた取り組みを率先して行っていくことは、花と緑のまち砺波市に課された重要な課題です。

砺波市役所では、昨年10月に「地球温暖化防止砺波市役所実行計画」を策定し、市の事務事業によって排出される温暖化の主要因と言われる温室効果ガスの排出量を平成24年度までに平成17年度比で6%削減することを目標とし、節電、節水、アイドリングストップなどの環境に配慮した取り組みを実践してきました。



実行計画では、平成24年度までに10,969,838kg-CO₂ (17年比 - 6%) に削減することを目標としていますが、18年度は、全体の7割以上を占める総合病院の削減量が全体に大きく影響し、排出量が10,177,112kg-CO₂で対前年比約12.8%の削減に成功しました。

これは、17年度の豪雪から一転した18年度の暖冬気候の影響、および昨今の石油価格高騰を受けて総合病院における重油を使用した発電装置の使用を抑制したことが全体に好影響を及ぼしたものと考えられます。

市では、この結果に満足することなく、職員一人ひとりが意識的に取り組み、今後も更なる温室効果ガスの削減に努めていきたいと考えています。



今、私たちの身近で進行している地球温暖化問題は、気象状況や自然界の変化など着実にその深刻さを増しています。また、大量生産、大量消費による地球資源の枯渇は、それに頼ってきた私たちの生活を成り立たないようになっています。

これらの環境問題の多くは、私たちの日常生活や事業活動が深く関わっており、その解決に向けて一人ひとりが出来ることから行動して環境に配慮した生活を送ることが求められています。

本市には、庄川が育んだ砺波平野に広がる散居村に代表される豊かな自然、チューリップに代表される花と屋敷林の緑に彩られた活気あふれるまち、歴史と風土によって培われてきた地域固有の生活様式など、人々をひきつける多くの魅力があります。

次代を担う子供たちへの贈物として、この自然の恵み豊かな環境を市民一丸となつて守っていきましょう！

地球にやさしい“我が家のエコアイデア”募集中!

生活環境課では“我が家のエコアイデア”を募集しています。こんな変わった発想で電気の節約に努めている、こんなことをして温暖化防止に取り組んでいる、といったお宅ならではの温暖化防止に関するアイデアをどしどしご応募ください。応募された方にはもちろん粗品をプレゼントします。



環境戦士エコレンジャー

【応募内容】住所、氏名、取り組んでいるエコアイデア
 【応募先】〒939-1398 砺波市栄町7-3 砺波市生活環境課エコアイデア募集係
 Tel33 - 1111 (内142) fax33 - 6818
 mail:seikatsu@city.tonami.lg.jp

生活環境課
 内線142

ゆずります・もとめます

～もったいないの気持ちを大切に～

ゆずります

冷凍庫、餅つき機、ゴルフクラブセット、ベビーベッド、ベビーバス、三輪車、子供用食事台、子供用体重計、プリンター、通信カラオケ、学習机、テーブル、ベッド、介護用おまる、精米機、犬小屋ほか

もとめます

おんぶひも、A型ベビーカー、幼児用自転車、パソコン、オープンレンジほか

ご家庭で不要なものがございましたら、捨てる前に、まずお電話でご連絡ください。

8/20 ▶ 9/19



地域の自主防災力を発揮

～ 砺波市総合防災訓練 ～

9月2日、五鹿屋地区及び東野尻地区において砺波市総合防災訓練が実施されました。訓練には自主防災組織・防災関係機関・ボランティアら19機関・団体から約500名が参加。震度6弱の地震の発生と、同時に多発する火災を想定し、災害時に円滑に対処できるよう実践的な訓練を実施しました。

五鹿屋、東野尻の両公民館に設置された自主防災会地区対策本部では刻々と変化する災害状況にすばやく対応する訓練が、砺波南部小学校グラウンドでは、初期消火、応急救護、炊き出し、倒壊家屋からの救出訓練などが行われました。また、五鹿屋・東野尻の幼稚園児によるちびっこ消防隊も駆けつけ、防災意識を高めました。





スポーツで交流

～ふれ愛スポーツまつり～

砺波市老人クラブ連合会のふれ愛スポーツまつりが、9月6日に県西部体育センターで開かれました。スポーツを通じて老人クラブ会員約850人が親睦を深めたほか、市内10保育所の年長児約300人との交流を楽しみました。

園児との交流会では、子供と一緒に踊る大好きツイストや大玉転がしでふれあいを深め、その後のスポーツ大会では、会員は6チームに分かれて、ピリヤードレースやボール運びレースなど4種目を競いました。

自分の感性を磨き賢く暮らす

～啓発事業講演会～

9月1日、となみ野サロンの啓発事業講演会が開催され、第1回の講師として富山県民生涯学習カレッジ学習専門員で前伏木高等学校校長の西井秀子さんが「あなたの当たり前は?」と題して講演されました。人と人との出会いを大切に、苦労は自分にとっての踏み台との話に約60人の参加者は熱心に聞き入っていました。

この啓発事業講演会は、全5回行われますのでどうぞご参加ください。詳しくは、広報9月号をご覧ください。となみ野サロン ☎ 33 - 1127 にお問合せください。



光と陰、清麗なる美の軌跡

～藤森兼明展・日本画2007年in庄川展～



砺波市美術館では、9月8日から10月14日まで郷土作家シリーズの第9回として、藤森兼明展が開催されています。

藤森さんは、昭和10年、庄川町青島生まれの洋画家。平成16年の日展出品作「アドレクション・デミトリオス」(写真右側)で内閣総理大臣賞を受賞されました。作品は人物画を中心に制作されており、初期から近作まで46点が展示されています。

また、松村外次郎記念庄川美術館では、同じく10月14日まで日本画2007年in庄川展が開催中で、県内の日本画家88人の作品が展示されています。

両美術館に並ぶ意欲作をどうぞご覧ください。

ホドナ

話題

ちよつとした話題や
いい話ありませんか？
ご意見ご提案も
お待ちしております。
広報情報課広報情報係
まで教えてください。

TEL 33-1111内線 222・223 FAX 33-5325
E-mail koho@city.tonami.lg.jp

住みよさランキング 砺波市が第2位!

東洋経済新報社が実施した全国都市ランキング2007年版における「住みよさランキング」で、砺波市は全国805市区中で第2位となりました。

トップ3は滋賀県栗東市、砺波市、千葉県成田市の順で、砺波市は、やはり総合第2位となった平成15年以來のトップ3返り咲きとなりました(昨年は第5位)。

住みよさランキングは、次の5つの観点から決定されました。安心度(64位)、利便度(13位)、快適度(87位)、富裕度(407位)、住居水準充実度(12位)。()は砺波市の順位

浅井千絵さん4位入賞! 全国中学校体育大会 ~水泳競技~

8月21日から23日にかけて、岩手県の盛岡市立総合プールにおいて、第47回全国中学校水泳競技大会が行われました。50m自由形の種目に出場した庄川中学校3年生の浅井千絵さんは自己の持つ県記録を更新し、見事4位に入賞されました。(記録27秒11)おめでとうございます!



チューリップ街道実行委員会 奨励賞・花の彩り賞 受賞!

このたび、チューリップ街道実行委員会が、花の名所や花による景観整備で地域の観光振興に寄与している団体として、日本観光協会が実施する「花の観光地づくり大賞」において奨励賞・花の彩り賞を受賞されました。

チューリップ街道実行委員会は、国道156号沿いを中心にチューリッププランターを設置するなど、花の街道づくり積極的に取り組んでいらっしゃいます。

一人暮らし高齢者宅へ 火災警報器を設置

砺波市では、一人暮らし高齢者・重度身体障害者の住宅に対し住宅用火災警報器1個を無料で支給します。対象約400世帯へは、現在、地域の民生委員と消防分団員が協力し、取り付けをしています。

火災警報器は、消防法に基づく火災予防条例により、来年5月末までにすべての住宅で設置が義務づけられました。(関連記事13頁・悪質な訪問販売に注意)



広報となみを読んでチャレンジ! チャレンジ広報クイズ

- Q1~3の に入る言葉または数字を今月号広報の中から見つけてください。
- Q1 一人が1年間に使う は約300枚
- Q2 . ランキング砺波市が第2位!
- Q3 コスモスウォッチングは10月 日から開催

正解者には、正解者には、「図書券1,000円分」を抽選で3名の方にプレゼント

応募方法 -----
はがき、封書、ファクス、Eメールにて、次の ~ を書いて応募してください。

Q1~3の答え 住所 氏名(ペンネーム可) 年齢 電話番号
(お送りいただいた氏名・住所等の個人情報は、広報となみのみに使用します)
また、ご意見やイラストなどもお寄せください。(掲載させていただくことがあります)

締切 10月11日(木)必着
宛先 〒939-1398 砺波市栄町7-3
砺波市広報情報課「広報クイズ」係
ファックス 0763-33-5325
Eメール koho@city.tonami.lg.jp
(件名を「広報クイズ」としてください)



先月の答えはA1 放送 A2 地震 A3 9でした。
応募総数22通の中から、次の3名の方に「砺波商店会商品券

1,000円分」をお贈りします。
村井幸夫さん(庄川町金屋) 金屋のみわちゃん(庄川町金屋)

~おめでとうございます~

庄川ウッドプラザ足湯 利用者1万人達成

今年4月にオープンした庄川ウッドプラザの足湯利用者が9月6日に1万人を超えました。長井ミサヲさん(南砺市上原)と長井東亜子さん(同)が同時に足湯に入って1万人を達成し、庄川峡観光協同組合の小西理事長から二人に記念品が贈られました。

足湯は、毎日午前10時から午後4時まで無料で利用できますので、庄川水記念公園にお越しの際はどうぞご利用ください。



満100歳!おめでとうございます 片山ふささん(太郎丸一丁目)



8月21日に満100歳を迎えられた、片山ふささん(明治40年生)のお祝いをご自宅で行われ、安念市長から記念品が贈られました。

片山さんは、市内で19番目の長寿者。若いころから手先が器用で特に和裁が得意。現在もりハビリを兼ねて手芸をしていらっしゃいます。長寿の秘訣は、自分でできることは自分ですること、好き嫌いを余りしないことだそうです。

片山さん、これからもお元気で!

努力・工夫した研究作品が勢揃い! 小・中学校科学作品展

9月15日・16日にチューリップ四季彩館で砺波市小・中学校科学作品展が開催されました。市内の小中学校から選ばれた131点が展示され、子供たちが夏休み中に研究の成果をまとめ、工夫をこらした作品に、訪れたみなさんはじっくりと見入っていました。

金賞の4点は、10月19日～22日に富山市科学博物館で開催される県科学展覧会に出品されます。



金賞を受賞されたみなさん

「モグラの生態観察&モグラ捕獲大作戦」
～私だけが知っているモグラのひみつ～
中村 ひとみさん(出町中2年)

トマトの葉を食べたダンゴムシ(パート5)
「ダンゴムシの習性にちょうせん」
林 靖人さん(鷹栖小5年)

「リサイクルペーパーを作ろう!」
齊藤 名美さん(砺波東部小4年)

「アゲハチョウのかんさつ」
チョウのひみつを見つけようー
宮本 雄哉さん(砺波南部小2年)

花と緑のまちづくりが広がっています! 富山県花のまちづくりコンクール 審査結果 おめでとうございます。



東般若花壇

- 最優秀賞 東般若花と緑の推進協議会(一般花壇)
- 最優秀賞 市山 由美子さん(高波)(個人花壇)
- 優秀賞 油田花と緑の推進協議会(一般花壇)
- 優秀賞 東野尻花と緑の推進協議会(一般花壇)
- 優秀賞 鷹栖宮町町内会(花の道)
- 優秀賞 宮野 裕子さん(高波)(個人花壇)
- 優秀賞 西嶋 かな子さん(高波)(個人花壇)
- 優良賞 高波花と緑の推進協議会(花の道)
- 優良賞 庄東小学校(学校花壇)
- 優良賞 北部こども園(幼稚園・保育所花壇)
- 優良賞 東部保育所(幼稚園・保育所花壇)
- 優良賞 油田保育所(幼稚園・保育所花壇)
- 奨励賞 砺波北部小学校(学校花壇)

インフォメーション

砺波市役所 tel 33-1111・fax 33-5325・ホームページ <http://www.city.tonami.toyama.jp/>



くらし・行政

耳の不自由な方の巡回相談会

社会福祉課 ☎内線122

耳の不自由な方や、補聴器が使いにくいと思われている方など、耳に悩みを持つ方を対象に、巡回相談会を開催します。お気軽にご利用ください。

とき 11月1日(木)

午後1時30分～2時30分

場所 市福祉センター「麦秋苑」

医師 河合康守先生(河合医院)

相談料 無料

マシーン職員募集

社会福祉法人マシーン

(南砺市合142) ☎82・6000

募集職種及び人数 介護職員 若干名、作業療法士 1名

応募資格 昭和45年4月2日～平成2年4月1日生まれで、介護福祉士等及び作業療法士の資格取得者、または取得見込みの方

応募期限 11月10日(土)

応募方法 市販の履歴書に記入し、写真(1か月以内に撮影)、資格証明書(1か月以内)の写し(資格取得者のみ)を添付して左記まで提出

一次試験

試験日 11月17日(土)

選考内容 一般常識及び作文

子供たちのすこやかな成長を願って

教育総務課 ☎82・1903

第2回地区相談会のご案内

お子さんの発達や行動などで心配なこと、困っていることを気軽に相談してください。保健、福祉、教育の各分野の専門家が相談にあたります。相談は無料で秘密は厳守します。

とき 10月24日(水)午後2時～4時

場所 砺波総合庁舎 別館大会議室

対象者 3歳～18歳まで

相談支援スタッフ 厚生センター、健康センター、福祉施設、保育所、幼稚園各職員

申込先 教育総務課 ☎82・1903

申込締切 10月9日(火)



第7回花椿祭のご案内

知的障害者更生施設花椿

(南砺市蛇喰1) ☎64・8880

地域の皆様とのふれあいを大切に花椿祭を開催します。皆様のお越しをお待ちしています。

とき 11月4日(日)午前10時～午後3時

内容 井口保育所・小学校等地域の発表、花椿バンド演奏によるリズム遊び、模擬店・食堂・喫茶コーナー、フリーマーケットなど盛りだくさん。

深明園祭のご案内

知的障害者更生施設

深明園(小矢部市論田8番地)

☎0766・68・0363

楽しいイベントが盛りだくさん。どうぞお越しください。

とき 11月4日(日)午前10時～午後2時30分

内容 舞台発表(氷見出身演歌歌手平あつおさんも出演)、手作りクッキー・パン・野菜などの販売、模擬店・食堂・喫茶コーナー、フリーマーケット(出展者募集中)ほか

恋なび2007～10(アイラブ)

の月・恋のキャンペーン中

砺波広域圏事務組合(市役所内)

☎内線443(恋なび実行委員会)

koinavi@mx.chu.jp

とき 10月27日(土)

午前7時～

(午後6時30分開場)

場所 山の手倶楽部砺波店

(宮丸・エスポワール7内)

対象 20～35歳の独身男女

定員 男女共50名程度(男性は襟付きシャツ・もしくはジャケット着用)

参加料金 男性 5,000円

女性 1,000円

参加受付 砺波広域圏窓口・山の手倶楽部砺波店・T.A(<http://koinavi.chu.jp/>)

1日ミニドックのご案内

市民課 ☎内線138

病気の早期発見と治療を目的に日帰りできる総合健診を行っています。

健診日 毎週月～金曜日

午前8時30分(半日程度)

実施場所・健診内容についてのお問合せ先 砺波市健康センター3階

健診センター(砺波総合病院内)

☎32・3320(内線3300)

申込先 市民課国保年金係

(内線138)

対象者 市内在住で、勤務先等で受診する機会のない方

各日の定員 5名程度

申込締切日 11月1日(30日分の受診希望は10月19日(金)まで)

検査費用 8,000円

検査内容 身体計測、眼科・聴力、呼吸器、循環器、消化器、大腸、肝機能、脂質検査、尿・腎臓機能検査、血液一般検査、血糖検査(その他オプション検査があります)

